



TACACS サーバーの Per VRF

TACACS+ サーバーの Per VRF 機能により、TACACS+ サーバーで Per Virtual ルーティングおよび転送 (Per VRF) の認証、認可、アカウントिंग (AAA) を設定できます。

- [TACACS サーバーの Per VRF の前提条件 \(1 ページ\)](#)
- [TACACS サーバーの Per VRF の制限事項 \(1 ページ\)](#)
- [TACACS サーバーの Per VRF に関する情報 \(2 ページ\)](#)
- [TACACS サーバーの Per VRF の設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [TACACS サーバーの Per VRF の設定例 \(5 ページ\)](#)
- [その他の参考資料 \(6 ページ\)](#)
- [TACACS サーバーの Per VRF の機能情報 \(7 ページ\)](#)

TACACS サーバーの Per VRF の前提条件

- TACACS+ サーバー アクセスが必要です。
- TACACS+、AAA および Per VRF AAA、およびグループサーバー設定の経験が必要です。

TACACS サーバーの Per VRF の制限事項

- TACACS+ サーバーの Per VRF を設定する前に、ルータで VRF インスタンスをグローバルにイネーブルにする必要があります。

TACACS サーバーの Per VRF に関する情報

TACACS サーバーの Per VRF の概要

TACACS+ サーバーの Per VRF 機能を使用すると、TACACS+ サーバーで Per VRF AAA を設定できます。Cisco IOS XE リリース 2.2 よりも前のリリースでは、この機能は RADIUS サーバーでのみ使用できました。

TACACS サーバーの Per VRF の設定方法

TACACS サーバ上の Per VRF の設定

この手順の最初のステップは、AAA およびサーバグループの設定、VRF ルーティングテーブルの作成、およびインターフェイスの設定に使用されます。ステップ 10 ~ 13 は、TACACS+ サーバ機能上での Per VRF の設定に使用されます。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ip vrf vrf-name**
4. **rd route-distinguisher**
5. **exit**
6. **interface interface-name**
7. **ip vrf forwarding vrf-name**
8. **ip address ip-address mask [secondary]**
9. **exit**
10. **aaa group server tacacs+ group-name**
11. **server-private {ip-address | name} [nat] [single-connection] [port port-number] [timeout seconds] [key [0 | 7] string]**
12. **ip vrf forwarding vrf-name**
13. **ip tacacs source-interface subinterface-name**
14. **exit**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	configure terminal 例 : Router# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	ip vrf vrf-name 例 : Router (config)# ip vrf cisco	VRF テーブルを設定し、VRF コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 4	rd route-distinguisher 例 : Router (config-vrf)# rd 100:1	VRF インスタンスに対するルーティングおよびフォワーディング テーブルを作成します。
ステップ 5	exit 例 : Router (config-vrf)# exit	VRF コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 6	interface interface-name 例 : Router (config)# interface Loopback0	インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 7	ip vrf forwarding vrf-name 例 : Router (config-if)# ip vrf forwarding cisco	インターフェイスに VRF を設定します。
ステップ 8	ip address ip-address mask [secondary] 例 : Router (config-if)# ip address 10.0.0.2 255.0.0.0	インターフェイスに対するプライマリ IP アドレスまたはセカンダリ IP アドレスを設定します。
ステップ 9	exit 例 : Router (config-if)# exit	インターフェイス コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 10	aaa group server tacacs+ group-name 例 : Router (config)# aaa group server tacacs+ tacacs1	異なる TACACS+ サーバ ホストを別々のリストと方式にグループ化し、server-group コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 11	server-private <i>{ip-address name}</i> [nat] [single-connection] [port <i>port-number</i>] [timeout <i>seconds</i>] [key [0 7] <i>string</i>] 例 : Router (config-sg-tacacs+)# server-private 10.1.1.1 port 19 key cisco	グループ サーバに対するプライベート TACACS+ サーバの IP アドレスを設定します。
ステップ 12	ip vrf forwarding <i>vrf-name</i> 例 : Router (config-sg-tacacs+)# ip vrf forwarding cisco	AAA TACACS+ サーバグループの VRF リファレンスを設定します。
ステップ 13	ip tacacs source-interface <i>subinterface-name</i> 例 : Router (config-sg-tacacs+)# ip tacacs source-interface Loopback0	すべての発信 TACACS+ パケットに対して、指定されたインターフェイスの IP アドレスを使用します。
ステップ 14	exit 例 : Router (config-sg-tacacs)# exit	server-group コンフィギュレーションモードを終了します。

TACACS サーバーの Per VRF の確認

Per VRF TACACS+ 設定を確認するには、次の手順を実行します。



(注) **debug** コマンドは、任意の順番で使用できます。



注意 デバッグ CLI をイネーブルにすると、ルータのパフォーマンスが低下する可能性があります。多数のセッションに対して **debug** コマンドを使用することはお勧めしません。

手順の概要

1. **enable**
2. **debug tacacs authentication**
3. **debug tacacs authorization**
4. **debug tacacs accounting**
5. **debug tacacs packets**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	debug tacacs authentication 例： Router# debug tacacs authentication	AAA/TACACS+ 認証に関する情報を表示します。
ステップ 3	debug tacacs authorization 例： Router# debug tacacs authorization	AAA/TACACS+ 認可に関する情報を表示します。
ステップ 4	debug tacacs accounting 例： Router# debug tacacs accounting	説明可能なイベントが発生したときに、その情報を表示します。
ステップ 5	debug tacacs packets 例： Router# debug tacacs packets	TACACS+ パケットに関する情報を表示します。

TACACS サーバーの Per VRF の設定例

TACACS サーバーの Per VRF の設定例

次の出力例では、Per VRF AAA サービスにグループ サーバ **tacacs1** が設定されています。

```
aaa group server tacacs+ tacacs1
  server-private 10.1.1.1 port 19 key cisco
  ip vrf forwarding cisco
  ip tacacs source-interface Loopback0
ip vrf cisco
 rd 100:1
interface Loopback0
 ip address 10.0.0.2 255.0.0.0
 ip vrf forwarding cisco
```

その他の参考資料

次のセクションでは、TACACS+ サーバーの Per VRF に関連する参考資料を示します。

関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
TACACS+ の設定	「Configuring TACACS+」 モジュール。
Per VRF AAA	「Per VRF AAA」 モジュール。
セキュリティ コマンド	『Cisco IOS Security Command Reference』

標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	--

MIB

MIB	MIB のリンク
この機能によってサポートされる新しい MIB または変更された MIB はありません。またこの機能による既存 MIB のサポートに変更はありません。	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

RFC

RFC	タイトル
この機能によりサポートされた新規 RFC または改訂 RFC はありません。またこの機能による既存 RFC のサポートに変更はありません。	--

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

TACACS サーバーの Per VRF の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: Per VRF for TACACS+ Servers の機能情報

機能名	リリース	機能情報
Per VRF for TACACS+ Servers	Cisco IOS XE Release 2.2	<p>TACACS+ サーバーの Per VRF 機能により、TACACS+ サーバーで Per Virtual ルーティングおよび転送 (Per VRF) の認証、認可、アカウンティング (AAA) を設定できます。</p> <p>Cisco IOS XE リリース 2.2 では、Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータにこの機能が実装されました。</p> <p>次のコマンドが導入または変更されました：ip tacacs source-interface、ip vrf forwarding (server-group)、server-private (TACACS+)。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。